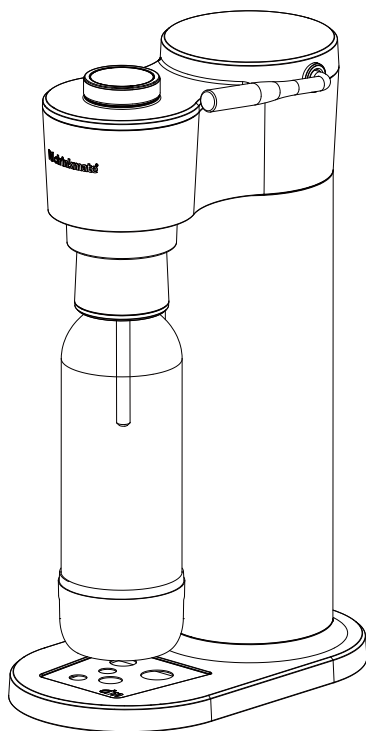


Series 660 取扱説明書・保証書



使い方動画がご覧頂けます。

本書は大切に保管してください。

UCG_660_240201

安全にご使用をいただくために

安全上の注意 必ずお守りください。

- ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 本書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。



この記号は「警告」「注意」など安全に関わる重大な事項に示されています。
重大な事故や怪我、物的損害等が発生する可能性がありますのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

警告

誤った取扱いをすると、人の死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生のある内容を示します。

「安全上の注意」に記載の事項は、ご使用に際して発生する危険の可能性を抑制しお客様により安全にご使用をいただくための事項です。誤った取扱いをすると重大な事故や怪我となる可能性がありますので必ずお守りください。

警告

本製品をご使用される際には、次の事項をはじめ本取扱説明書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。



警告

ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーをオープンやストーブなどの高温となる場所や車の中で保管しないでください。本体・ガスシリンダーが40℃以上となる場所での使用・保管は絶対にしないでください。



警告

本体およびシリンダー等付属品を分解したり自分で修理することは絶対におやめください。本体や付属品に修理が必要な場合はお客様センターに連絡してください。
☎0800-888-4449



警告

ガスシリンダーからガスが放出した場合は、ガスシリンダーには触れずに、ガスが完全に放出されるまで放置してください。



注意

ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーは直射日光のあたらない屋内で保管してください。



注意

ご使用の際は本体にボトルがしっかりと装着されていることをご確認ください。



注意

ボトルはdrinkmateの専用ボトルを必ずご使用ください。
他のボトルを装着されますと破裂により怪我や故障の原因となります。



注意

ボトルの使用期限はご使用開始から2年となります。ご使用開始日から2年後の年月を記入頂き期限が到来しましたらご使用をやめ新しいボトルをご購入ください。



注意

専用ボトルが正しくセットされていることを確認してから炭酸ガスを注入してください。
専用ボトルが空の状態では絶対に炭酸ガスを注入しないでください。



注意

本機は卓上用ですので、平らな安定した場所に置いてご使用ください。



警告 ガスシリンダーは **drinkmate** (ドリンクメイト) のものを必ずご使用ください。
ドリンクメイト以外のガスシリンダーを使用された場合は、本体を含めてすべての保証の
対象外となります。



警告 ガス(二酸化炭素 CO₂)が漏れると、二酸化炭素中毒になる可能性があります。
ガスが漏れた場合は、換気をして空気の入れ替えを行ってください。
気分が悪くなった場合は速やかに医師の診断を受けてください。



警告 ガスシリンダーは傷や凹みがないことを点検のうえ、ご使用ください。
傷や凹みが認められる場合は、使用をやめてお客様センターに連絡をしてください。
☎0800-888-4449



注意 本体を移動させる場合は、必ずガスシリンダーは取り外してからおこなってください。



注意 ボトルを取り外す際は、ボトル内の炭酸ガスのガス抜きを完全に行ってから外してください。



注意 本機を水に浸さないでください。本機作動中のお手入れはしないでください。



注意 本機は食洗機でのお手入れはできません。
専用ボトルは、お水またはぬるま湯で手洗いをしてください。
専用ボトルを凍らせないでください。ボトル耐冷・耐熱温度は1°Cから40°Cまでです。



注意 変形、傷、変色のあるボトルまたは使用期限をすぎたボトルは絶対に使用しないでください。
ボトルの破裂による怪我や故障の原因となります。



注意 水以外の飲料に炭酸を注入するときは、ボトルの「水以外の水位線」までいれてご使用ください。
水位線を越えて飲料を入れて炭酸を注入すると吹きこぼれの原因となります。



注意 ガスシリンダーには最大で60L (DRM0035/0036) 142L (DRMLC905/906)の表示が
ありますが、微炭酸での最大値ですので、お作りいただく炭酸濃度・飲料の温度により
つくれる量は異なります。



注意 本機にはdrinkmate専用ガスシリンダーをご使用ください。
本機には、60L用炭酸ガスシリンダー 142Lマグナム炭酸ガスシリンダーの両方が
ご使用になれます。



注意 ガスシリンダーに付属しているアダプターは使い捨てです。他のガスシリンダーに
付け替えての継続使用はおやめください。

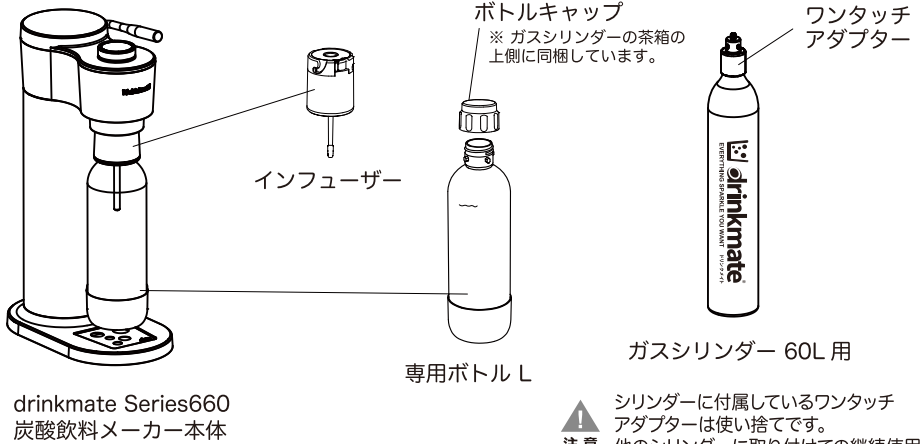


注意 使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参いただき
交換用ガスシリンダー (60L用: DRM0036 / 142L用: DRMLC906)を交換でお買い求め
いただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

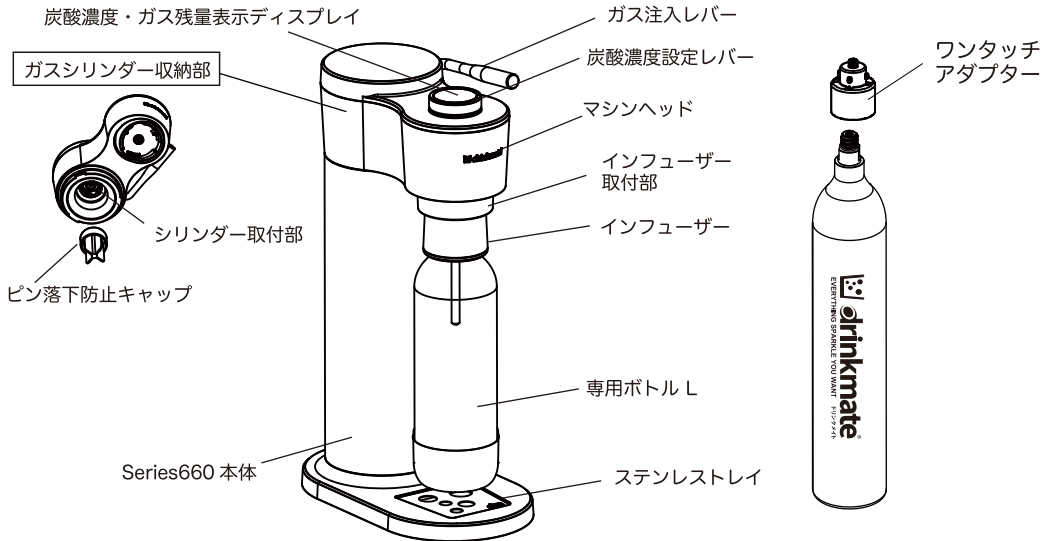
交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
☎0800-888-4449

ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

【スターターセット・セット内容】



【Series 660 各部の名称】



使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をいただき、交換用ガスシリンダー（60L用: DRM0036 / 142L用: DRMLC906）を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。



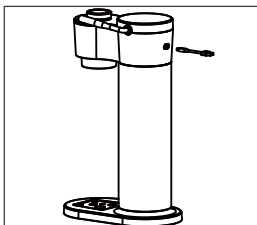
公式オンライン

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。
☎0800-888-4449

充電をする

本製品は、充電をして使用する本体となります。ご使用になる前に十分に充電をしてからご使用ください。

【充電をする】



- ① 付属の充電コードをマシンヘッド背面の差し込み口に差し込みます。
- ② USBアダプターに充電コードのUSBを差し込みます。(※ USBアダプターは同梱されていません)
- ③ コンセントに差し込んで充電を行います。

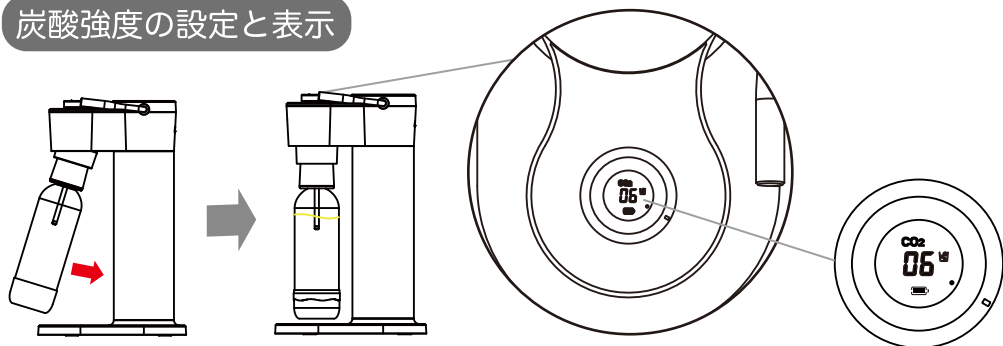


注意

充電バッテリーを長持ちさせるため、ご使用頻度が少なく充電がまだ残っている状態でも、3ヶ月に1回は充電することをお勧めします。

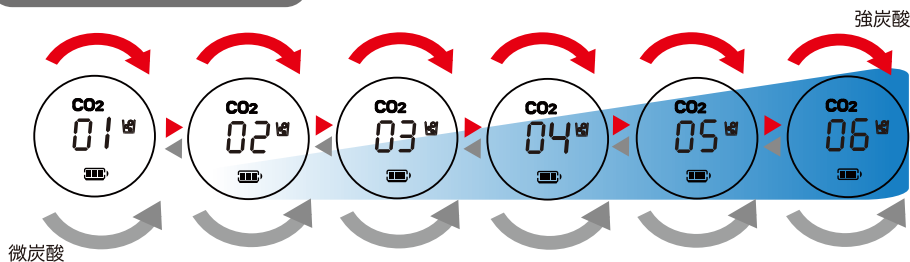
【炭酸濃度・ガス残量表示ディスプレイ】

炭酸強度の設定と表示



インフューザー取付部を下げると、最後に設定をした炭酸の強度レベルが表示されます。

炭酸濃度の設定方法



炭酸強度設定レバーを時計回りに回すと、濃度レベルは上がっていきます。
また、反時計回りに回すと濃度レベルは下がります。
設定したお好みの炭酸強度レベルで炭酸水・炭酸飲料を自動でお作り頂けます。



注意

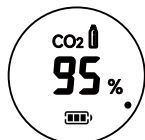
炭酸濃度のオートマチック機能は、充電がないと作動しません。

【炭酸濃度・ガス残量表示ディスプレイ】

ガスシリンダー残量表示機能

本製品には、ご使用中のガスシリンダーの残量が表示される機能がついています。
残量表示は100%~10%まで5%刻みで表示をされます。

ガスシリンダー残量表示機能【60L シリンダー / マグナムシリンダー】



炭酸ガスを注入後にインフューザー取付部をあげるとお使い頂いているガスシリンダーの残量を5%刻みでパーセント(%)で表示します。

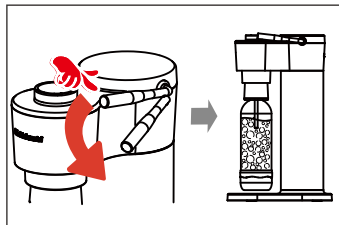
60Lガスシリンダー・142Lマグナムガスシリンダーのいずれをお使い頂いていても、本体センサーが自動的にどちらのサイズのガスシリンダーかを判定して残量表示をします。



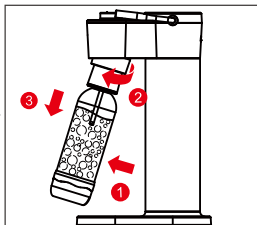
- 炭酸ガスを注入した後に残量計算をしますので、炭酸飲料を作る前にインフューザー取付部を上げると正しい表示がされない場合があります。正しい表示がされない場合は、炭酸飲料をおつくりを頂いた後に再度確認してください。
- ガス残量表示がうまく表示されない場合は、一度ガスシリンダーを取り外し再度セットしてお試しください。

ガスシリンダー残量を確認する

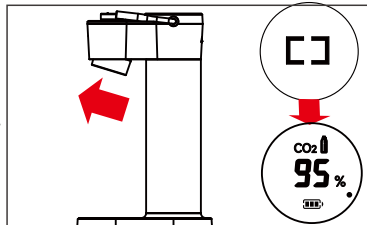
炭酸飲料を作った後、インフューザー取付部を上げるとガス残量が表示されます。



お好みの飲料に炭酸を注入する。
(本取扱説明書「ご使用方法」をご参照ください。)



ボトルを外す
(本取扱説明書「ご使用方法」をご参照ください。)

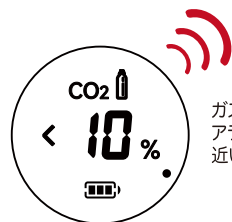


ボトルを外すと約3秒間 コの字が表示されてガス残量を計算した後、ガスシリンダーの残量が表示されます。

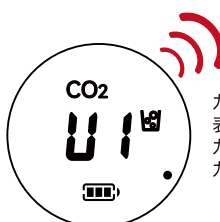


- 炭酸ガスを注入した後に残量計算をしますので、炭酸飲料を作る前にインフューザー取付部を上げると正しい表示がされない場合があります。正しい表示がされない場合は、炭酸飲料をおつくりを頂いた後に再度確認してください。
- ガス残量表示がうまく表示されない場合は、一度ガスシリンダーを取り外し再度セットしてお試しください。

ガスシリンダー交換時期のお知らせ



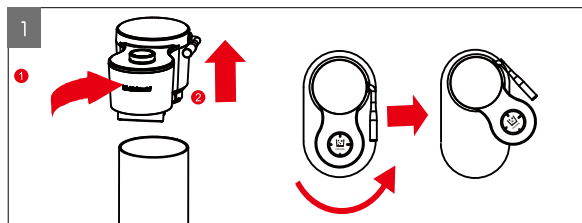
ガス残量が10%以下になるとアラームが鳴り、ガスの交換時期が近いことをお知らせします。



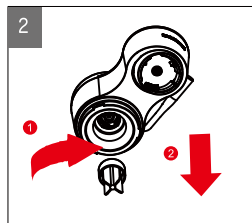
ガス残量がなくなると「U1」と表示され、アラームが鳴ります。ガスシリンダーの残量がありませんので新しいガスシリンダーに交換をしてください。

【ガスシリンダーの取り付け方法】

本機には、60L用ガスシリンダー 142Lマグナムガスシリンダーの両方がご使用になれます。



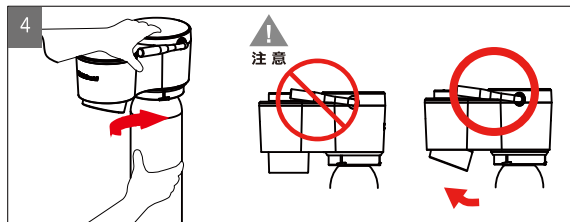
マシンヘッドを矢印の方向に回して持ち上げてください。



マシンヘッドの内側のシリンダー取付部に付いているピン落下防止キャップを矢印の方向に回して外してください。

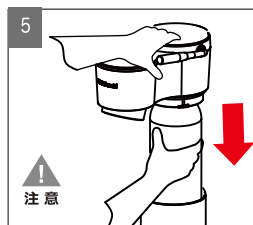


ガスシリンダーに装着されているワンタッチアダプターに緩みがないか確認してください。
緩みがある場合は矢印の方向に回してしっかりと締め付けてください。

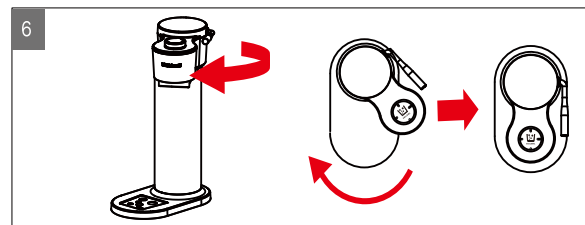


ガスシリンダー取付部にガスシリンダーのワンタッチアダプター部分を入れ矢印の方向に軽く回し、カチッと取り付けてください。約5°程度回すとカチッとワンタッチではまります。

⚠ 注意
ガスシリンダーを取り付ける際は、インフューザー取付部が、前に傾いた状態で行ってください。インフューザー取付部が下を向いている状態でガスシリンダーを取り付けるとシリンダーからガスが漏れ出ます。



マシンヘッドとガスシリンダーの両方をしっかりと持って、本体に差し込んでください。

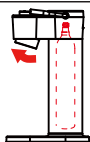


マシンヘッドを矢印の方向に回して本体にセットしてください。



⚠ 警告

ガスシリンダーを取り付ける際は、マシンヘッドとシリンダーの両方を持って行ってください。ガスシリンダーが取り付けられた状態で、マシンヘッドのみを持って移動やガスシリンダーの取り付けを行うとガスシリンダーが外れた場合、落下して重大な怪我の原因となります。

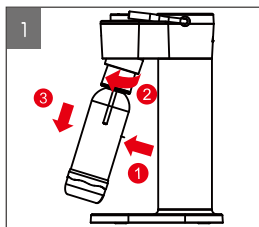


⚠ 注意

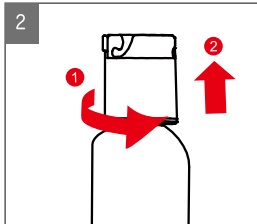
ガスを注入しない時は、インフューザー取付部は上に持ち上がっている状態で保管してください。

【ご使用方法】

水で炭酸水をつくる場合



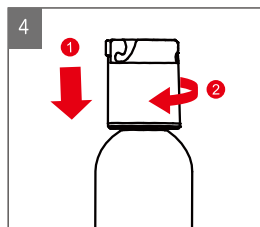
- ボトルを本体から外す
① ボトルを手前に持ち上げる
② インフューザーを持って矢印の方向に回す。
③ インフューザーとボトルが外れます。



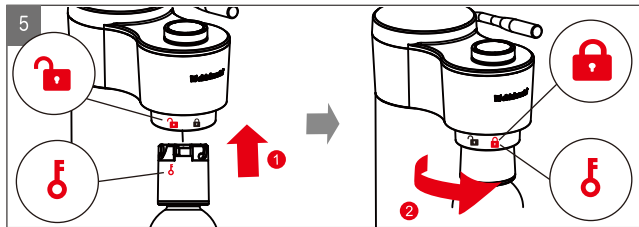
- ボトルからインフューザーを外す。
① インフューザーを矢印の方向に回す。
② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



水を入れる。
専用ボトルの水位線まで、水を入れてください。
5℃程度の冷たいお水をご使用
いただくとより効率よく炭酸ガスが
注入できます。



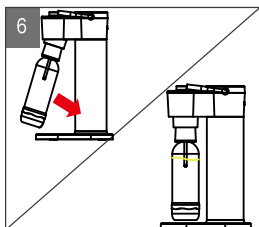
- ボトルにインフューザーをセットする。
① ボトルにインフューザーを差し込む。
② 軽く上から押しながら矢印の方向に回してセットします。



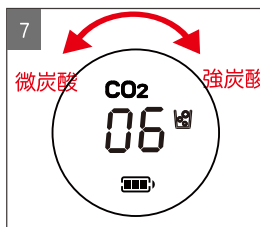
- 本体に水の入ったボトルをセットする。
① インフューザー取付部にある マークにインフューザーにある マークを合わせて差し込む。
② 差し込みながらインフューザーを矢印方向に マークがインフューザー取付部の マークの位置まで回してカチッとなるまで取り付ける。



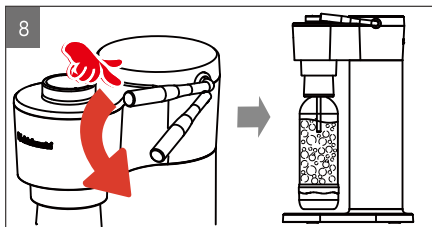
注意
カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



ボトルを本体側に倒して本体とボトルが水平になるようにセットする。



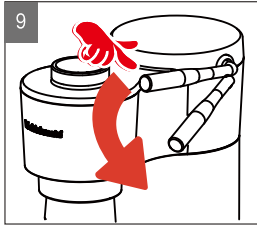
マシンヘッドの炭酸濃度調節レバーを回してお好みの炭酸の強さを設定します。



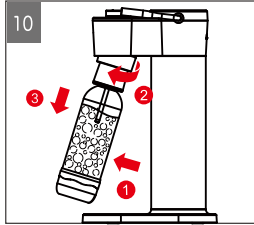
ガス注入レバーを下までしっかりと押し込みます。自動的に設定した強さの二酸化炭素ガス(CO2)がボトルの中に注入されます。

【ご使用方法】

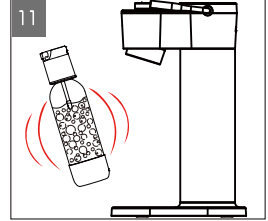
水で炭酸水をつくる場合



設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸水をつくりたい場合は、再度ガス注入レバーを短く数回押して炭酸濃度を調節します。



ボトルを本体から外す
① ボトルを手前に持ち上げる
② インフューザーを持って矢印の方向に回す。
③ インフューザーとボトルが外れます。

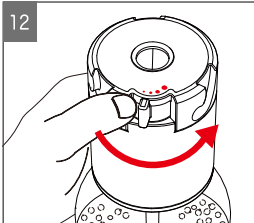


炭酸をなじませる
ボトルをゆっくりとゆらして、ボトル内の水に溶け込みきれていない二酸化炭素ガス(CO2)をなじませます。

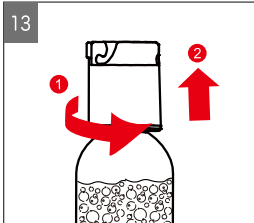
注意 ⑩-2で本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。ボトルの胴部分を持って回さないでください。



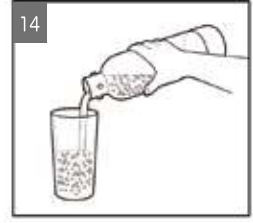
⑧で自動注入した後は、解除されて手動モードに切り替わります。
⑨で下までガス注入レバーを押し込んでも設定した二酸化炭素ガス(CO2)の量は自動的に注入されませんので、⑨ではガス注入レバーを短く数回押して好みの濃度を手動で調節してください。
長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押してください。



ガス抜きをする(クイックリリース)
インフューザーの上部にあるレバーを矢印の方向に「……」までスライドしてボトル内の余分なガスを抜きます。



ボトルからインフューザーを外す。
① インフューザーを矢印の方向に回す。
② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸水をお楽しみください。



⑪ ⑫ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態でインフューザーを無理に外そうとしないでください。
ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され重大な怪我や本体の故障の原因となります。



できあがった炭酸水はインフューザーをふた代わりにせずにボトルキャップをしっかりとめて冷蔵庫で保管してください。
インフューザーをふたの代わりにするとボトル内の内圧により飛ぶ可能性があります。



シリンダーのガスの残量で炭酸が注入される時間の長さが異なります。

本モデルは設定された炭酸ガスの量がボトル内に入るまでガスを注入します。
ガスシリンダーの残量によってシリンダー内の内圧が異なるため、シリンダーのガス残量が多い時はガスの注入時間が短く、ガス残量が少なくなってくるとガスの注入時間は同じ濃度設定でも長くなります。

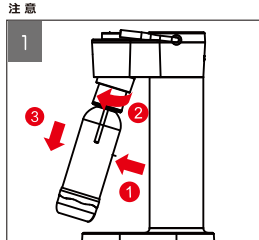


参考動画

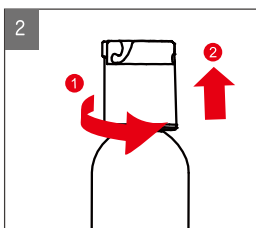
【ご使用方法】

ジュースなど水以外に炭酸を注入する。
 気の抜けたビールやコーラなどの炭酸を復活させる。

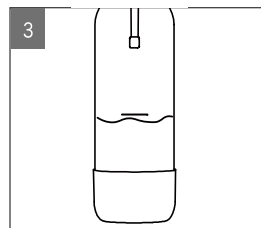
⚠ 注意 果肉入り飲料や粘度の高い飲料には炭酸を入れないでください。



- ボトルを本体から外す
 ① ボトルを手前に持ち上げる
 ② インフューザーを持って矢印の方向に回す。
 ③ インフューザーとボトルが外れます。



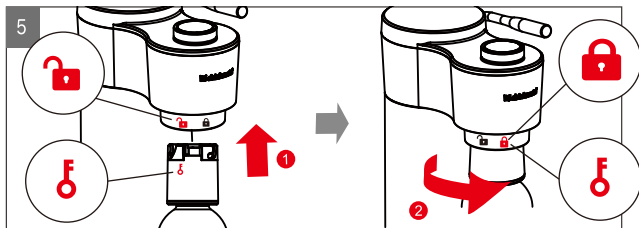
- ボトルからインフューザーを外す。
 ① インフューザーを矢印の方向に回す。
 ② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



- 専用ボトルの「水以外の水位線」までジュースなどの飲料を入れてください。5℃程度の冷たい飲料をご使用いただくより効率よく炭酸ガスが注入できます。

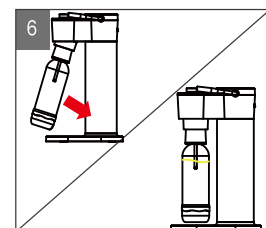


- ボトルにインフューザーをセットする。
 ① ボトルにインフューザーを差し込む。
 ② 軽く上から押しながら矢印の方向に回してセットします。

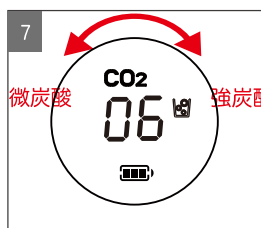


- 本体に水の入ったボトルをセットする。
 ① インフューザー取付部にある マークにインフューザーにある マークを合わせて差し込む。
 ② 差し込みながらインフューザーを矢印方向に マークがインフューザー取付部の マークの位置まで回してカチッとなるまで取り付けます。

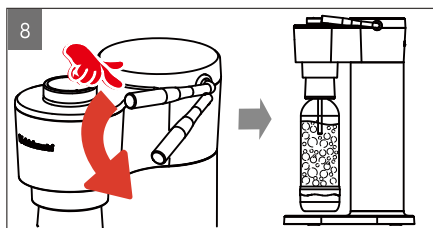
⚠ 注意 カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



- ボトルを本体側に倒して本体とボトルが水平になるようにセットする。



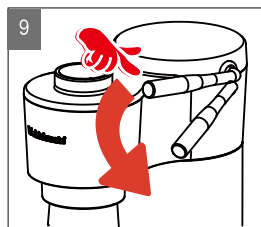
- マシンヘッドの炭酸濃度調節レバーを回してお好みの炭酸の強さを設定します。



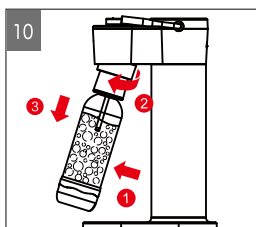
- ガス注入レバーを下までしっかりと押し込みます。自動的に設定した強さの二酸化炭素ガス(CO2)がボトルの中に注入されます。

【ご使用方法】

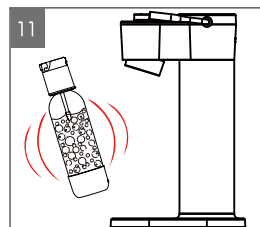
ジュースなど水以外に炭酸を注入する。
 気の抜けたビールやコーラなどの炭酸を復活させる。



設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸水をつくりたい場合は、再度ガス注入レバーを短く数回押して炭酸濃度を調節します。



ボトルを本体から外す
 ① ボトルを手前に持ち上げる
 ② インフューザーを持って矢印の方向に回す。
 ③ インフューザーとボトルが外れます。



炭酸をなじませる
 ボトルをゆっくりとゆらして、ボトル内の水に溶け込みきれていない二酸化炭素ガス(CO2)をなじませます。

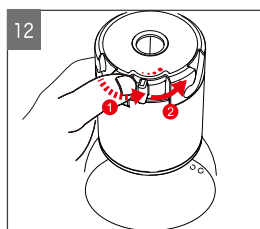
注意 ⑩-⑫で本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。ボトルの胴部分を持って回さないでください。



⑧で自動注入した後は、解除されて手動モードに切り替わります。

⑨で下までガス注入レバーを押し込んでも設定した二酸化炭素ガス(CO2)の量は自動的に注入されませんので、⑨ではガス注入レバーを短く数回押して好みの濃度に手動で調節してください。

長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押してください。



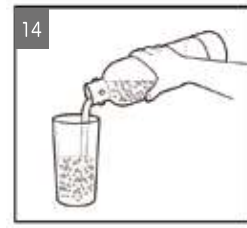
ガス抜きをする(スローリリース)

- ① インフューザーの上部にあるレバーを矢印の方向に「・」までスライドしてボトル内の余分なガスをゆっくりと抜きます。
- ② シューという音がなくなったら「....」までレバーをスライドしてボトル内のすべてのガスを抜きます。



ボトルからインフューザーを外す。

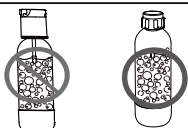
- ① インフューザーを矢印の方向に回す。
- ② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸飲料をお楽しみください。

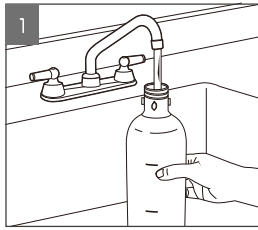


⑪ ⑫ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態でインフューザーを無理に外そうとしないでください。ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され重大な怪我や本体の故障の原因となります。

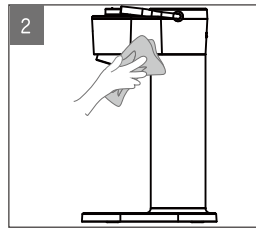


できあがった炭酸水はインフューザーをふた代わりにせずにはボトルキャップをしっかりとめて冷蔵庫で保管してください。インフューザーをふたの代わりにするとボトル内の内圧により飛ぶ可能性があります。

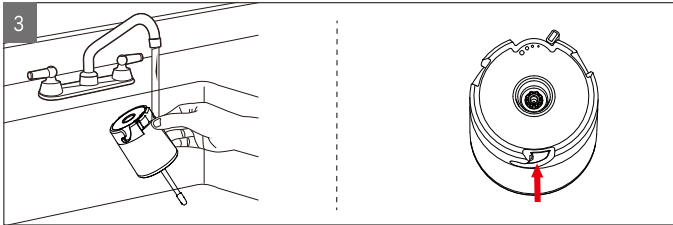
【お手入れ方法】



ご使用後は必ず専用ボトルを洗ってください。
食洗機は対応しておりませんので、ぬるま湯で
手洗いをしてください。
※ボトルの耐熱温度は40℃です。
洗剤をご使用の場合は中性洗剤をご使用
いただき、よくすすいでからご使用ください。



本体は湿らせた柔らかい布で拭いて
ください。本体は水に浸けないでください。
酸性・研磨剤入りの洗剤のご使用は
本体表面が溶けたり、傷がついたりするので
おやめください。



ご使用後は必ずインフューザーを洗ってください。食洗機は対応しておりませんので、ぬるま湯で手洗いをしてください。
洗剤をご使用の場合は中性洗剤をご使用いただき、よくすすいでからご使用ください。

インフューザーの矢印の部分を押すと、天面が開きます。矢印の部分を押しながらインフューザーの内部を流水で
洗浄が可能です。水以外の飲料にご使用をされた場合は、都度インフューザー内部のお手入れをしてください。



警告

専用ボトル・インフューザーは食洗機に対応していませんので、必ず手洗いをしてください。

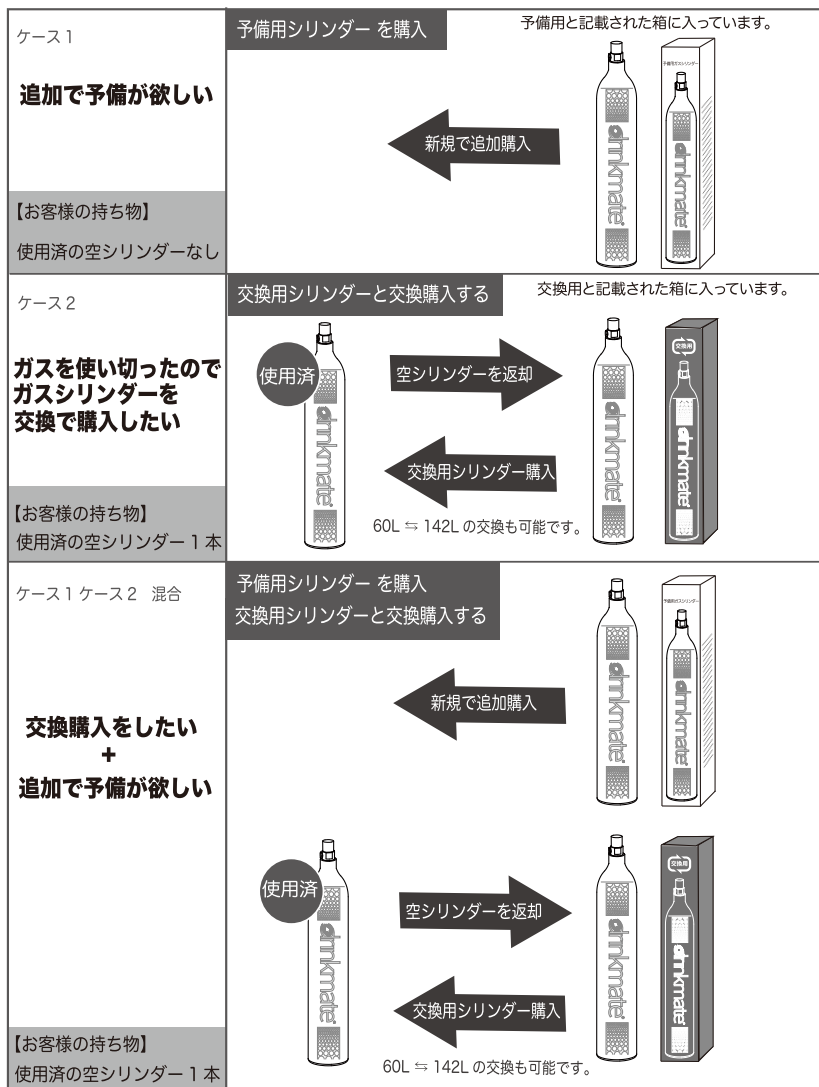
ブラシ・研磨剤入り洗剤・酸性洗剤の使用はおやめください。

表面が溶けたり、傷がついたりする原因となります。

傷が入ったり、使用期限が過ぎた専用ボトルの使用は絶対におやめください。

炭酸ガスシリンダーのご購入について

ドリンクメイト取扱店舗・公式オンラインサイトで下記の方法でご購入頂けます。
使用済ガスシリンダーを「持っている本数だけ」交換用ガスシリンダーが購入できます。



使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をいただき、交換用ガスシリンダー (60L用: DRM0036 / 142L用: DRMLC906) を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。

ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

☎0800-888-4449



公式オンラインサイト

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
炭酸が注入できない	ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっていますので空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。
強い炭酸ができなくなった	ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっています。 ガスの残量が少なくなるとシリンダーの内圧が下がり同じ押し方でも注水量が少なくなります。 空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。
ガスが早くなかった	炭酸ガスシリンダーに記載されている60Lや142Lの表記は、微炭酸水を最大つくれる量になります。 おつくりいただく炭酸の強さや、お水の温度、水質によりつくれる量はことなります。 水以外の飲料に炭酸を注入する場合は、水に炭酸を注入するよりもガスの消費は大きくなります。
ボトルを取り付けできない	インフューザー取付部が下がっていませんか？ インフューザー取付部が下がっていると専用ボトルは取付けられません。 インフューザー取付部を上へ上げてください。
ボトルからガスが漏れる音がする	ボトル内に一定の圧力がかかるとガスがボトル内に入らないように外に逃す安全弁がついています。安全弁からガスが放出される音ですので正常です。
炭酸を注入した後もガスが出続ける	インフューザー取付部のノズルを上げてください。 それでもガスが出続ける場合は、ガスが抜ける音がするまで触らないでください。ガスの出る音がしなくなったら、ボトルを外しお客様センターに連絡してください。☎0800-888-4449
ガスシリンダー装着時にガスが出る	ガスシリンダー取付部に金色のピンがあります。 ピンが下がっていませんか？ ピンを指で押し込んでからガスシリンダーを取付けてください。 インフューザー取付部は下に下がっていませんか？ インフューザー取付部が下を向いている状態でガスシリンダーをセットするとガスが漏れます。 インフューザー取付部が上を向いた状態でガスシリンダーをセットしてください。
炭酸ガスシリンダーの取付けの強さがわからない	炭酸ガスシリンダーは約5°程度ゆっくりと回してカチッとなるまで回してください。強く締めすぎると本体のガスシリンダー装着部の破損の原因となります。

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
シリンダーの交換方法がわからない	本取扱説明書 13 頁の「炭酸ガスシリンダーの購入方法」をご覧ください。
使用済のガスシリンダーをどうしていいかわからない	本取扱説明書 13 頁の「炭酸ガスシリンダーの購入方法」をご覧ください。
その他のお問い合わせについて	お客様センターにお問い合わせください。 Mail: info@drinkmate.jp  お問い合わせフォームQR ドリンクメイトお客様センター ☎0800-888-4449（平日 9:30 ～ 17:30）

保証規定

1. 本保証規定は、製品保証書に明記した期間内において取扱説明書上の取扱方法、注意事項に従った正常な使用状態で製造上の欠陥、商品の素材の不良によって故障が生じた場合に無償修理・交換をお約束するものです。
また、当社の責任の範囲はこの保証書に定める内容に準じた修理及び交換に限ります。
2. 保証期間はご購入から 1 年間有効とします。
3. 本保証規定によって修理・交換をされる際の保証期間は当初ご購入日から起算して 1 年となります。保証を受けられた後の保証期間の延長はありません。
4. 保証書に販売店の印がない場合は、販売店のレシートを印の代わりとして保証書と一緒に保管の上、保証をお受けになる際にご提示ください
5. 保証期間内に故障が発生して無償修理・交換を受ける場合は
 - 製品と保証書を添えてお買い上げの販売店または輸入元にご連絡の上、修理・交換を行ってください。
 - 修理受付時の代替えのお貸し出しは行っておりません。
 - 本製品の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失・事業の中断・製品不良や使用時の不注意に起因する損害およびその他の金銭的損害を含む）に関しては免責とさせていただきます。
 - 発送修理をご希望の場合は、製品と保証書を梱包のうえ発送をしてください。
輸入元からの引取りのサービスはございません。送付先については、輸入元に確認をしてください。
6. 保証期間内であっても次の事項に該当する場合は保証の対象外となります。
 - いかなる理由を問わず、製品および部品を分解された場合、分解された形跡がある場合
 - お買い上げ後（通販の場合は到着後からの適用）の輸送・移動・落下・天災などにより生じた故障および破損
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げの年月日・お客様氏名・販売店の印の記入もしくはレシートの添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ドリンクメイト以外の炭酸ガスシリンダーおよびボトルを使用しての故障、もしくは過去に使用したことがある場合
 - 他店の店頭もしくは通販で販売された商品が再販もしくは転売された商品
（輸入元は出荷時にシリアル管理のうえ出荷しており出荷先販売店をトレースしています。）

本保証書は日本国内のみ有効です。本保証書は再発行は致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

また、保証規定の内容は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。

本保証書は明示した期間に、保証規定に記載の条件のもとにおいて無償修理・交換をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などご不明な場合は、輸入元である株式会社シナジートレーディング ☎06-6233-3066 にお問い合わせください。

